

人文学部の歴史・文化コースの学生が深く関わる常陸太田市の指定文化財『集中曝涼<sup>ばくりょう</sup>』が10月19日（土）、20日（日）の両日催されます。

・文化財の曝涼、いわゆる虫干しの意義などについて高橋修教授に解説をいただきました。

### 常陸太田市の指定文化財集中曝涼

曝涼とは、「虫干し」のことです。我々の先祖は一年に一回、仏像・仏画等の美術品や古文書などの文化財を陰干しすることで、カビや害虫から守ってきたのです。そしてこうした機会に、地域の人々は、自分たちの宝を自分たちの目で確かめて、郷土に対する愛情を育んできました。そうした意味で、曝涼は、文化財保護の原点ともいえる取り組みです。

こうした昔ながらの方法で、文化財の保護と公開に取り組もうとする試みが、常陸太田市で毎年10月に行われています。その趣旨に賛同した本学人文学部の歴史・文化遺産コースの学生が、ボランティアで虫干しや拝観者の「おもてなし」に協力しています。

10月19日、20日の両日、ぜひ皆さんも足を運んでみてください。地域の皆さんとともに文化財に接して、温かい気持ちになれますよ。

市内に数多く伝えられる  
普段は見ることができない貴重な仏像や絵画などを  
虫干しを兼ねて特別に公開します

茨城県 常陸太田市  
指定文化財  
集中曝涼  
ばくりょう

平成25年10月19日(土)・20日(日)  
10月19日(土) 16時～18時  
10月20日(日) 10時～15時

※雨天中止・雨天の場合は公開される文化財が制限されます。

お問い合わせ  
常陸太田市教育委員会文化課  
TEL 0294-72-3111 内線 543・544  
URL <https://education.mitsubishimuseum.jp/museum/>  
〒313-8611 茨城県常陸太田市金井町 3690  
(所蔵者への直接のお問い合わせはご遠慮願います)

主催 常陸太田市教育委員会  
共催 常陸太田市教育委員会  
協力 常陸太田市観光振興協会/茨城大学 人文学部 歴史・文化遺産コース/茨城史料ネット

本堂に玉像  
(西光寺・県指定文化財)  
像高：阿形(右)2.4m  
阿形(左)2.2m